

# 電話新設披露

- 八一九番 鮮魚 御料理 石井魚店 平大工町
- 八二〇番 米穀商 志賀千鶴 平町白銀町
- 八二一番 千代木 内田ハナ 平町仲田町
- 八二四番 石炭コークス 凍水 矢吹商店 平町六丁目
- 八二九番 佐藤榮吉 六丁目
- 八三一番 石炭商 水津宗次郎 南町七一
- 八三二番 緑川酒店 平町材木町

お醤油と味噌お酒の御用は  
八三三番 丸伊酒店 平町五丁目横町

八三七番 産婆 猪狩カク 平町五丁目十二番地

八三八番 鈴木染工場 南町

八四〇番 阿部材木商店 平町公園下

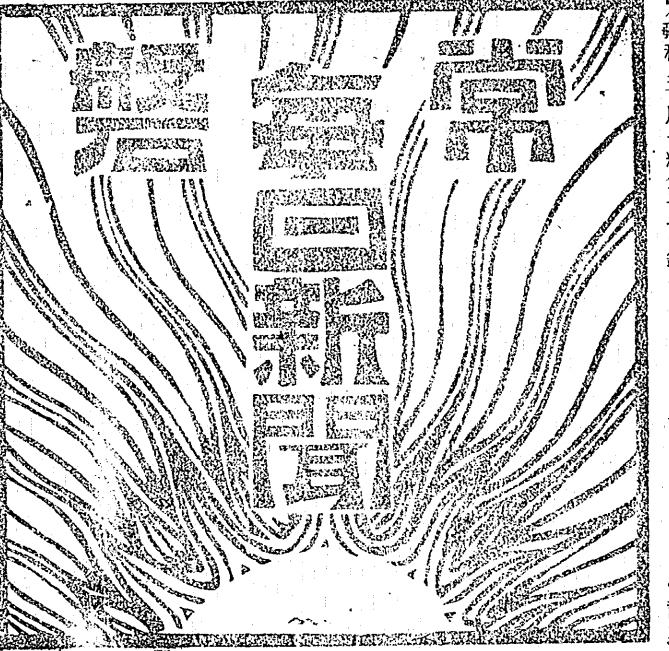
親子 天井 平町三丁目  
鍋焼うどん みたいや 電話三一九番

君は、いゝ型の洋服を求めたないかへ?  
いや君ゴレは例の「ソレ」  
正札堂



正札堂 平町三丁目

永久不變 平町三丁目  
美術引伸 齋藤寫真館 (電話呼三五九番)  
寫真専門 獨逸最新式高級機械設備



常新新聞

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

定部金貳錢 一ヶ月拾錢 三ヶ月廿五錢 半年五拾錢 一年一圓 廣告費 一行一錢 五字一錢 十行一錢 二十行一錢 五十行一錢 一百行一錢 印刷費 別計

休刊日 日曜大祭 祝日ノ翌日 福島縣石城郡平町長橋町三五番 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

十月三十日夕刊

## 常盤論壇

### 人を愛する政治(一)

司法大臣 原嘉道

我國は皇室の御稜威と國民の努力とによつて、文化は日に月に發展し、社會の福祉は年々歳々増進しつゝ、あるは同慶に勝へない次第である。しかしながら、この半面には世の進歩に伴つて往けない落伍者が生ずることば免れない、急劇な進歩を爲す場合は落伍者は益々多くなる、恰も光の存する所必ず影が生ずる、光が強ければ其影が益々暗く

なると同じ道理であります社會の制度が如何に改まるものと想像しても、經濟の法則が如何に立て直ると假定しても到底社會に落伍者の無くなる時節は來ないと思ふ。

かの犯罪者はまた社會生活の落伍者である。學者の研究に依つても彼等の或る者は生れ落ちた時、既に體質なり精神能力なりが人より劣つたから犯罪者となると云ふことである。又東京少年審判所の調べに依ると不良行爲をなす少年の大部分は家庭外に置かれた者で一般の少年に比較して母の一方、或は両親共失ひたる

自轉車乗用家の驚異 勞力半減 速力倍加  
スピード  
定價金壹圓  
代理店 エビスヤ商店

淋病 梅毒 皮膚病 婦人科 專門 院病村松 町南平  
電話七〇一

外科 婦人科 産科 婦人科 内科 × 光線科  
平町字田町

永堂病院 (電話四七五番)

美味 評判 伊予半食堂 平町紺屋町(縣社通り) オの部電話四六〇番

體邊 關内藥局 電話〇〇番



# 平町と兩村との合併は望み薄

## 大字だけの合併は 縣當局が不承諾

平町では市制施行の前提に隣接の内郷、神谷兩村を合併せんと交渉したが兩村共氣乗しないため全村の合併を断念し、接續大字だけでもとあらゆる方法を講じて交渉した結果漸次好轉する氣配がある。縣當局の内意を伺つた所意外にも縣においては町村の合併はむしろ積極的に奨励したい意向であるが大字だけの合併の趣旨に副はないと賛成しないためやむを得ず再び全村

### 合併の 計畫を立て

居るが内郷村では目下運動中の營業税が委譲になれば村民は村税負擔の必要がなくなる矢張り負擔に苦しむ平町と合併するのは眞平御免だと反對し神谷村は幾分可能性ありと見られぬ譯もないが愈よとなれば仲々容易ではないらしく目下の情報では當分實現不可能と見られてゐる

# 一躍全國に 名を擧げた

## 泉産メロン

石城郡泉村産のメロンは栽培開始以來滿三ヶ年であるが昨今東京市場にて福島メロンとして著しく聲價を高

めつゝあり栽培者僅四名にて七千圓餘の収あり將來最も有望と見られ園藝研究組合を組織し奨励中であるが組合員吉田勝則氏が今夏初めて代表として全國メロン協會主催の品評會に出品し見事二等に入賞優勝カッブを贈呈され一躍全國的に知らるゝに至つた同組合では明年度より一層栽培に努め生産増加を圖る由である

# 鮫川の鮭漁

## 本年は發育良好

植田町地先鮫川の鮭は昨今漸く漁期に入り四尺五寸乃至二尺位のものが捕獲されてゐるが今年は雨多きため一般に發育稀に見る好成绩で相場は水揚三十掛小賣三十五掛見當にて目下取引されてゐる

# 梅津氏來平

## 喜多流素詣

### 十七日藤田女校

喜多會の本部では關東大震災のため甚大な創傷を被つた舞臺が昨秋中に竣工し裝束も大體活能に差支へなきまでに復舊したので流友に對して謝意を表すべく改訂諸本の披露を兼ね十七日午前六時から平町藤田女學校において素詣會を催すといふが會費不要で一般來聽

を許し番組は鬼界ヶ島松風仕舞の段玉之段下あり東京宗家より斯界一流の大家梅津正保福岡周齊兩氏及新進上野八郎氏等出演し當地方では未曾有のものである

# 赤堀信平氏

## 郷黨に聲明

### 不出身の理由を

平町出身の彫刻家赤堀信平氏は系統上朝倉氏門下六十名の連袂不出品問題にからんで無鑑査出品の立場にありながら折角の力作を出品しない事になるであらうと觀られてゐるが明後十五日の期限を經過しいよいよ出品せぬ事になれば近く歸郷の上郷黨に對して自己の立場を聲明するらしい書信がこの程某親近者の許に到達した

# 準備中の

## 記念園藝展

### 陳列三千六百點

御大典の奉祝氣分が満ちた晩秋の平町を飾る催し中農事試験場石城分場の園藝共進會については目下稲田場



# 里芋の肉田樂

拵へ方——里芋は皮をむき熱湯に入れ、五六分間ざつと茹、水に取りぬら〜とよく洗ひ落して鍋に入れ

長以下の場員がそれ〜準備進行中下場内を彩る花卉の整飾等は大半これを了した程であるが會場は同場を以て第一會場とし果樹、蔬菜、花卉、園藝加工品約二千五百點を陳列し更に元郡役所を第二會場として縣下出品の五百點及日本産業協會貸下げの六百點等合計千百點以上の副業品を陳列する筈でこれ等は何れも來月二十日まで搬入する定めである

# 石城は高い

## 白米の相場

石城郡下に於ける米價は收穫豫想の良好なる結果各種共に一圓五十錢内外の漸落を見たが最近に於ける石當り産米二十七圓五十八錢で前旬に比し一圓五十五錢安を示し尙移出米は二十九圓八十六錢で一圓四十八錢安移出白米三十三圓四十錢で一圓五十八錢安となり今後更に下落の傾向であるが白米相場は東京上米三十三圓二錢に比する時は二十錢方の高値である

# 殺菌機据付

## 平町水道部で

平町水道部では殺菌を完全にするため工費二千七百圓を投じ鹽素滅菌機を据附け中であつたがこの程終了した

# 山崎合名賣出

## 平町

土橋山崎合名會社では來る二十日から御大典奉祝記念のため同所釀造山古醬油の景品賣出しをする

白味噌を入れてそれにすり合せ、味淋大匙二杯位を加へて裏漉しにかけて置きませう。里芋は串刺して火にかけ汁氣を乾かして、肉味噌を塗りつけ、更に火にかけ味噌に火の通るまで焼きませう。(味噌は黒く焦げ色のつかぬ様に御注意の事)串の儘で皿に盛つて供します。

# 今秋の銘仙

## 御大典が第一 標目が典大御

御大典が第一の目標となつて居る爲め色模様何れも明るい中にも幾分の滋味を帯たもので色はローズ茶が古

# 圖案化

構圖はちゞまず、雄大に筆力のある感じのものです。あるひは黒地に前記流行色の菊花を大膽に現しそれに五六本の細線の横縞を五寸おき位に入れたもの等です

# 集合に

## よつてある

形を現した結城風の澁いもの等配合は黒または黒に近い温度のし納納戸茶白等の地にローズ茶一色または濃

淡二色位縞では縦縞の單純なのはあつて縦より弱い感じの横縞を入れて格子にしたものあるひは横に霞風の かすりを入れたもの等で一般に多少の變化と複雑さを求め平面的なものに立體的な深味を見せる苦心をして居ります横縞も相當歡迎されて來ましたが横縞も格子もどこか現代向きの總明さあらはして居ります、兎に角複雑を通じて見た單調さといふところが今秋流行の基調でせう

# 十二月會の講演

## 平町十三日會にては十三日

# 兎の耳

狼の犬群牛五十七頭を喰ひ殺す (モスコウ十一日)

の村落に狼軍現れ牛五十七頭を喰ひ盡したのでセリダ1・イブスク地方にては寒氣加はるを待つて組織的に狼狩を爲すべく目下準備中である一方政府においても狼軍狩のために奨励金を交附しつゝある從來ソグイユト政府は狼軍の被害には手を焼いて居た處であつて昨年度に於ける狼軍のやめに農作物の被害は約二十萬ルーブルに達すると云ふ

# 女子青年會

## 各方面に開く

石城郡女子青年團聯合會では十二月十二日午前九時から平町第二小學校に幹部會を開き十二月下旬開催の總會の場所を決定するはずだが本年は特に植田、小名濱四倉、平、山手の五ヶ所に開催なるべく會員の出席を多くし會員の五分間演説を試みる